

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 913

所管部局	上下水道部	所管課	下水道課	担当者名	早川 忠
事業名	公共下水道事業			事業分類	ハード事業
細事業名	公共下水道事業			政策体系	225
会計	下水道特会	科目	2.事業 - 1.下水 - 1.事業		

1. 事業の概要

市民の衛生的で快適な暮らしを確保し、また環境を保全するため、下水道工事を実施する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

市民の衛生的で快適な暮らしを確保し、また環境を保全するため、公共下水道事業を実施

②事業を実施する必要性

生活衛生の改善及び公衆衛生の向上を図るため、下水道工事を実施し環境を保全する。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	837,061	621,882	497,210	162,488	281,600	225,000	225,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	12,759	4,881	2,499	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	67,557	18,058	24,778	10,500	10,800	11,000	11,000
国・府支出金	千円	328,400	151,800	60,000	7,500	94,000	40,000	40,000
地方債	千円	613,000	433,700	211,700	91,800	172,300	174,000	174,000
一般財源	千円	-171,896	18,324	200,732	52,688	4,500	0	0
職員等の従事人員	人/年	—	—	2.30	1.80			
人件費	千円	—	—	14,466	12,401			
事業費総額	千円	—	—	509,178	174,889			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

工事請負費	101,281千円	(管渠布設工事他)
建設負担金	53,450千円	(桂川中流流域下水道事業建設負担金)
委託料	2,814千円	(設計業務委託)
物件等移設補償費	2,104千円	(水道管移設補償)

5. 事業結果の概要

水質保全と快適な生活環境の実現。
工事請負費（八木町八木污水管布設、本郷・北広瀬地区舗装復旧工事、園部町美園町污水管布設工事）改良工事に伴う受託工事。
桂川中流流域下水道建設負担金。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) その他		
供用開始 八木町八木東所の各一部	平成21年4月15日	順次下水道に接続されている。
供用開始 八木町八木西町裏・八木鹿草の各一部	平成21年6月30日	順次下水道に接続されている。
供用開始 八木町八木東久保・八木杉の前・八木西町裏の各一部	平成22年3月31日	順次下水道に接続されている。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

公共下水道事業は、トイレの水洗化や公共水域の保全など市民の生活環境改善のために必要不可欠な事業であり、未整備地域からの早期完成に向けた要望は強いものがある。公共下水道事業における平成20年度末普及率は97.4%となっており、下水道整備は終盤を迎えているが、他事業の関連で着手出来ない地域もあり、これらの課題解決を図るため市関係課と連携しながら早期完成に向け取り組んでいく。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
地元要望は強いが他事業関連により下水道整備が進められない地域があり調整が必要となっている。
- ②当該事業のアピール事項
公共水域の保全はもちろん、福祉の向上や若者定住等にも必要な事業であり、早期完成に向け取り組みを進めている。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
下水道整備も終盤を迎えてきており、他事業関連での遅れなど課題解決を図りながら早期完成に向け取り組んでいく。